

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・年長になったことに自覚を持ち、自分から進んで生活や遊びに取り組む。 ・友達の思いや考えに気付き、自分の思いや考えを伝えながら遊ぶ。 	
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのことが自分でできるように環境を整え、快適で意欲的に生活できるようにする。 ・保育者との頼関係を築く中で、自分の気持ちや考えを安心して表し、情緒の安定した生活ができるようにする。 	
	◎ねらい ・内容	☆環境構成 ○保育者の援助
健康 健康な体をつくる力	◎ 年長児であることを意識して、行動しようとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 戸外で体を動かして遊ぶ。 ・ 安全に気を付けて遊具や用具を正しく使う。 ・ 食事が体の成長や健康につながっていることを知り、栄養について関心を持ち好き嫌いせずに食べようとする。 	☆ 5歳児が遊ぶことのできる遊具や用具を用意し他クラスとも連携を図り、十分に体を動かすことのできる場を確保する。 ○ 子どもと一緒に遊具や用具の使い方を確認し、安全に気を付けながら、様々な遊びが楽しめるようにする。 ○ 和やかな雰囲気の中で食事をし、食の話も取り入れながら関心を持つことができるようにする。
人間関係 人とかかわる力	◎ 年長児であることを意識して、行動しようとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達との安定した関係の中できまりの大切さに気付き、意欲的に遊ぶ。 ・ 新入児や年少児に対して、いたわりの気持ちを持ってかかわる。 	☆ 新入児や年少児ともかかわって遊べる時間や場を工夫する。 ○ 子どもが自分で見つけた遊びを楽しんでいる姿を認めながら、友達とイメージが共有できるように保育者が仲介し、遊びの展開を図る。 ○ ルールのある遊びは、保育者も一緒に遊ぶ中で、進め方やルールを守って遊ぶ大切さに気付くようにし、自分達で遊びが進められるようにする。
環境 自然や身近な環境にかかわる力	◎ 身近な動植物に触れたり世話をしたりして、関心を持ち大切にしようとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な動植物に親しみ、触れたり世話をしたりする。 ・ 持ち物の始末の仕方や遊具の置き場所が分かり、自分で出したり片付けたりする。 	☆ 子どもと一緒に春の自然に親しみ、見たり触れたり世話をしたりできるように、飼育栽培の機会を持つ。 ☆ 動植物の世話が進んでできるように、話し合いの場を持つたり 図鑑や絵本を掲示したりする。 ○ 様々な夏野菜を植え、発見や感動を伝え合う場を作り、生長を楽しみにできるようにする。 ○ 生活の仕方や持ち物の置き方などを確認し、自分で出したり片付けたりできるようにする。
言葉 思いを伝える力	◎ 日常生活の中で、自分の気持ちを伝えたり話したりしようとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の挨拶など、生活や遊びに必要な言葉が分かり、進んで使う。 ・ 保育者や友達の話をよく聞き、自分の考えや気持ちを話す。 ・ いろいろな分野の絵本などに親しむ。 	☆ 子どもの生活や興味に合った絵本や物語を準備する。 ○ 自分から進んで挨拶している姿を認める。 ○ 友達の考えを聞いたり、自分の考えや発見などを話したりして、伝わる嬉しさを感じられるような場を作る。
表現 感性を豊かに表現する力	◎ 様々な素材を使い、表現する楽しさを味わう。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な素材を使い、描いたり作ったりする。 ・ 保育者や友達と歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりする。 	☆ 簡単な曲や知っている曲を用いて、友達と歌ったりダンスやゲームをしたりするなど、新しいクラスでの楽しい場を持つ。 ○ 子どもの様子を見守りながら、遊びが発展するよう共感したり、遊びのアイデアを提供したりする。 ○ 保育者や友達と声を合わせたり、体を動かす様子を受け止めたりしながら、一緒に楽しめるようにしていく。
行 事	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携	
入園式(入所式) 進級式 子どもの日の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の様子を聞いたり園での様子を伝えたりしながら、保護者との信頼関係を築く。 ・園生活の慣れから緊張感をなくしたり、ルーズになったりすることが考えられるので、子どもの成長のために重要な一年であることを伝える。 	

5 歳 児 II 期 (6月~8月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分なりの目的を持って、友達と一緒に遊びを広げていく。 ・ 身近な動植物や自然に関心を持ち、その大きさ・美しさ・不思議さを感じる。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅雨の暑い時期の健康状態に十分配慮し、水分補給を適切に行なうようにする。 ・ 一人一人の子どもが主体的に活動できるような環境を整え、意欲を十分に認める。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p> <p style="text-align: center;">☆環境構成 ○保育者の援助</p>
健康 (健康な体をつくる力)	<p>◎ 活動や遊びに取り組む中で、自分の力を十分に発揮し、満足感を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の体の健康に関心を持ち、清潔にする。 ・ プール遊びなど夏ならではの遊びを通して水の感触を楽しみ、大胆に遊んだり、自分なりの目的を達成して自信を持ったりする。 <p>☆ 気候や気温の状況により、子どもの健康に応じた遊びができるような環境を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 目的が達成できず諦めそうな子どもには、見守りながらも具体策が見つかるよう一緒に考えたり、難しいときには手伝ったりする。 ○ 自分の健康や体について関心を持ち、食べ物・運動・生活リズムの大切さに気付いて活動できるようにする。
人間関係 (人とかわる力)	<p>◎ 友達とのつながりを深め、お互いに思いを伝え合いながら遊びを進めようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と相談しながらいろいろな遊びを進める。 ・ 友達と一緒に楽しかったことや次の日のことを話しながら片付けをする。 <p>☆ 必要に応じて、グループ・クラスでの話し合いの場を作り、皆で遊びの共有ができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 集団行動やグループ遊びなどの機会を多く持ち、その中で自分の力が発揮できるよう、助言や支援をする。 ○ 友達関係を深めるために、保育者も参加したりアイデアを提供したりして、相手の気持ちを感じ取りながら遊びを進めていくことができるようにする。
環境 (自然や身近な環境にかかわる力)	<p>◎ 身近な動植物に親しみ、その成長や変化に興味や関心を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な事象や動植物に触れ、面白さ・不思議さ・美しさなどを発見したり感動したりする。 ・ 夏野菜の生長を楽しみ、進んで世話をし、収穫に期待を持つ。 <p>☆ 身近な動植物に興味や関心が高まるように、必要な用具や図鑑などを子どもの目につきやすいところに置いておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 子どもが試したり発見したり、考えたりする楽しさが味わえるように、様々な材料を用意する。 ○ 保育者も自然の変化に目を向け、子どもの発見や感動に共感し、豊かな感性を育てていく。 ○ 身近な動植物を飼育栽培する中で、生命の不思議さや大切さが感じ取れるように、言葉かけをしたり共感したりする。
言葉 (思いを伝える力)	<p>◎ 人の話をよく聞き、自分の考えや気持ちを相手に分かるように話そうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の話を最後まで聞くと共に、経験したこと・思ったこと・考えたことを相手にわかるように話す。 ・ 絵本や物語などイメージを広げながら、見たり聞いたりする。 <p>☆ 経験したことや思っていることを、話したり聞いたりする場を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ イメージを広げて、見たり聞いたりできる絵本や物語を準備する。 ○ 一人一人が、自分の思っていることを表現し、相手に伝わるよう必要に応じて援助する。
表現 (感性を豊かに表現する力)	<p>◎ 夏の遊びを通して経験を広げ、自ら考えたり、工夫したりする楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な素材を使ってその性質に気付き試したり工夫したりして表現する。 ・ 友達と一緒に歌を歌ったり、様々な楽器を使ってリズム遊びをしたりする。 <p>☆ 自ら取り組める場や力を試せるような場を設定したり、十分な時間を確保したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々なイメージに応じて使える材料を豊富に準備する。 ○ 保育者も一緒に遊びに参加しながら、試したり工夫したりして、遊んでいる姿に共感する。 ○ 様々な楽器に触れながら、扱い方を知らせたり、音色の違いに気付いたりできるようにする。
行 事	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携
歯磨き指導 天文科学館見学 七夕の集い プール開き 夏祭り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年長としての大切な学び合いの姿が伝わるように、要因・対処の仕方遊びの様子を紙面や降園時の話などを工夫する。 ・ 水遊びやプール遊び時の健康管理や体の清潔など、子ども自らが気付き取り組めるように、家庭にも働きかける。 ・ 地域の夏の行事を体験できるように、依頼や情報を提供する。

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と力を合わせて、遊びを充実させていく。 ・ 様々な経験を通して、自分の気持ちをコントロールしながら生活したり遊んだりする。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気温や活動内容に応じた環境を整え、快適に過ごせるようにする。 ・ 一人一人の子どもの思いや葛藤を受け止め、安心して自分の気持ちを表したり、相手の気持ちを受け入れたりできるようにする。 	
	<p>◎ねらい 内容</p>	<p>☆環境構成 ○保育者の援助</p>
<p>健康 健康な体をつくる力</p>	<p>◎ 戸外で体を十分に動かし、友達と一緒に遊びや活動を進める楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な運動遊びに興味を持ち、競い合ったり応援したりして、存分に体を動かして遊ぶ。 ・ 運動した後の休憩や水分の取り方が分かり、自ら気を付けて行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 興味や活動の高まりを受け止めて、十分に力が発揮できるような遊びの場を保障する。 ☆ 日々、遊具や用具の安全を点検して、子どもが思う存分体を動かして遊べる環境を整えておく。 ○ 健康な過ごし方について、自ら気付くようにし、一人一人の休息のとり方に柔軟に対応していく。
<p>人間関係 人とかわる力</p>	<p>◎ 自分達で遊びを進めていく楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と一緒に遊びに必要なルールや作戦を考え、遊びを進める楽しさを知る。 ・ 地域の様々な人と触れ合い、親しみを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 自分達で相談して遊びを進めることができるように、時間を十分に確保したり遊びの場を工夫したりする。 ○ 友達と一緒に体を動かす楽しさや面白さを共有できるように、日々の遊びの姿を伝え合っていく。 ○ 地域の方とのかかわりの中で、挨拶やお礼の言葉が自然に出てくるようにする。
<p>環境 自然や身近な環境にかかわる力</p>	<p>◎ 身近な秋の自然に触れ、自然の変化に興味や関心を持ち、遊びに取り入れようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な動植物に興味を持ったり、季節の移り変わりを感じたりする。 ・ 自然物を使って、試したり工夫したりして、様々な遊びをする。 ・ 生活の中で数量・図形・文字・時間などに関心を持ち、生活や遊びの中に取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 自然物を使った遊びが展開できる場や素材を用意しておく。 ☆ 生活の中で文字や数に触れるような機会を作る。 ○ 飼育する中で、生命の大切さに気付くようにする。 ○ 身近な自然の変化に興味や関心が高まるように、発見したことや驚いたことを十分に受け止める。 ○ イメージを出し合って、試したり工夫したりして、遊びを進めていく楽しさが感じられるように、援助する。
<p>言葉 思いを伝える力</p>	<p>◎ 遊びや生活の中で、感じたことを伝え合う大切さに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 気付いたり感じたりしたことを友達と伝え合う。 ・ 絵本や物語などを興味を持って聞き、友達や保育者に思ったことやイメージしたことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 自分のことを伝えたり、友達の話を聞いたりする経験ができるような場を設ける。 ☆ 様々なイメージを持って聞くことのできる絵本や物語を準備する。 ○ 一緒に遊ぶ友達の話を聞いたり、感じたことを伝え合ったりすることの大切さに気付くようにする。
<p>表現 感性を豊かに表現する力</p>	<p>◎ 感じたこと、考えたことを様々な方法で表現しようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びに必要な物を、様々な材料を使って、工夫して作ったり飾ったりする。 ・ 友達と気持ちを合わせて歌ったり、リズムミカルな動きを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 様々な材料を使って、試したり工夫したりできるように、用具や材料を準備しておく。 ☆ 友達と一緒に歌ったり、リズムミカルに体を動かしたりして遊べる機会を作る。 ○ 自分の思いを表現する喜びが味わえるように、思いが相手に伝わりにくいときは、言葉を補ったり作ったものを認めたりしていく。 ○ 友達と一緒に気持ちを合わせて歌ったり、動いたりする楽しさが感じられるように、保育者も雰囲気盛り上げ楽しめるよう援助する。
<p>行 事</p>	<p>家 庭 ・ 地 域 と の 連 携</p>	
<p>祖父母交流 運動会 遠足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の体調や生活への取り組む姿を把握し、生活のリズムを整え、健康で安全な生活が送れるように依頼する。 ・ 運動会に向けて日々の積み重ねの大切さや内面の育ちや友達とのつながりを受け止めてもらえるように、降園時やおたよりなどで伝える。 	

5 歳 児 IV 期 (11月~12月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と共通の目的を持って遊びや生活に意欲的に取り組み、友達とのつながりを深める。 ・ 友達との刺激や励ましの中で様々な活動に挑戦し、達成感や充実感を味わう。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の健康状態に留意し、季節の変化による生活習慣や疾病の予防に必要な知識を知らせる。 ・ 保育者や友達との安定した関係の中で、満足感や達成感を味わい、意欲的に生活できるようにする。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p> <p style="text-align: center;">☆環境構成 ○保育者の援助</p>
健康 健康な体をつくる力	<p>◎ 秋から冬への変化に伴う留意事項を知り、自ら風邪などの予防に努めようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗い、うがいなどの方法を再確認し、健康な生活習慣を身につける。 <p>◎ いろいろな運動に興味を持ち、全身を動かして遊ぶ満足感を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寒さに負けず体を十分に動かし、様々な運動遊びに取り組む。 <p>☆ 風邪やウィルスなど、この時期に流行しやすい病気についての情報を表示し、関心を持ったり注意したりできるようにする。</p> <p>○ 自分なりの目標に向かって取り組み、達成した喜びを感じ自信が持てるように励まし、友達にも認められる機会を持つ。</p> <p>○ 少し難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく機会を意図的に作り、達成感を味わえるようにする。</p>
人間関係 人とかかわる力	<p>◎ 友達と一緒に共通の目的を持ち、意欲的に取り組もうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と力を合わせたり、役割を分担したりしてルールのある遊びやごっこ遊びをする。 ・ 遊びの計画を立て、友達と相談したり必要な物を作ったりしながら、協力して進める。 <p>☆ 一人一人が十分に自己発揮し、互いのよさや考えに触れて、協同して遊べるような機会を意図的に設定する。</p> <p>○ クラス活動の中で、友達と互いに考えを出し合い、刺激し合って進められるようにし、取り組んだ満足感ややり遂げた充実感が味わえるようにする。</p>
環境 自然や身近な環境にかかわる力	<p>◎ 晩秋の自然の美しさに気付き、秋から冬への移り変わりを感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木々の紅葉、落葉の様子など身近な自然に触れ、見たり調べたりして、季節や生活の変化に気付く。 ・ 木の葉、木の実などを使って、様々な遊びを工夫する。 ・ 遊具や道具を大切にし、安全に扱う。 <p>☆ 木の実や木の葉などを使って、試したり工夫したりして、友達と考える体験を積み重ねられるように材料や制作物などの構成を工夫する。</p> <p>○ 保育者自身が自然の変化に目を向け、豊かな感性を持って子どもに対応するように心がける。</p> <p>○ 遊びを通して、数・量に関心を持てるようにする。</p>
言葉 思いを伝える力	<p>◎ 童話・続き話や詩などの中の言葉の面白さやストーリーに興味を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 童話や詩などの言葉の面白さや美しさに気付き、使って遊ぶ。 <p>◎ 友達と一緒に遊びを進める中で、相手に自分の思いが伝わる嬉しさを感じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の感じたことや考えたことを、相手に分かるように話す。 <p>☆ 一人一人の思いやイメージしたことを伝え合える場を作る。</p> <p>☆ 遊びの工夫や自分なりの考えを友達に話す場を持ち、互いを認め合える機会にする。</p> <p>○ 子どもの話が相手に伝わりにくいときには、保育者が思いをゆっくりと聞き、言葉を足したり他の言葉で表したりしながら励まし、言葉で表現し伝わる喜びが感じられるようにする。</p>
表現 感性を豊かに表現する力	<p>◎ 感じたこと・考えたことを工夫して、様々な方法で表現する楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達とイメージを共有し、必要な物を工夫しながら作る。 ・ 曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 <p>☆ メロディ奏や合奏などでは、どの子どももが取り組んだり、何度も繰り返して遊んだりできるように、文字やイラストなどで丁寧な環境作りを心がける。</p> <p>○ イメージしたことが実現できるように、助言をしたり材料や用具を提供したりして、自ら取り組んでいる姿を認め励ます。</p>
行 事	家 庭・地 域 と の 連 携
秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の方に子どもたちの生活を知ってもらえるように、園に招いたり内容を発信したりする。 ・ 年末年始の行事に関心を持ち、子どもの夢を大切にしたり、自己有用感を持ったりする機会となるよう働きかける。 ・ 個々の頑張りや成長を具体的に知らせ、保護者と喜び合う時間を持つ。

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びに見通しを持ち、友達と協力・工夫し、共通の課題に向かって役割や責任を果たそうとする。 自分の力を十分に発揮し、もうすぐ1年生という自覚を持って生活する。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 冬の生活習慣を身に付け、子どもが主体的に生活できるような環境を作る。 一人一人の子どもが周囲から受け止められ、意欲や就学への期待が高まるようにする。 	
	<p>◎ねらい 内容</p>	<p>☆環境構成 ○保育者の援助</p>
<p>健康 健康な体をつくる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 戸外で全身を思い切り動かし、いろいろな遊びを楽しむ。 積極的に様々な運動遊びに取り組んだり、友達とルールを守って遊ぶ楽しさを味わったりする。 ◎ 生活リズムの大切さがわかり、安定感を持って生活を進められるようになる。 冬の健康な生活習慣や生活リズムを身につける。 就学への喜びや期待を膨らませ、見通しを持って意欲的に生活をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 共通のルールの下で、気の合う友達だけでなく様々な人の中で力を発揮し、共に遊ぶ時間を作る。 ○ 生活の仕方や時間など、子ども達が意識して生活を進めていくことができるように工夫する。 ○ 自信を持って修了できるように、一人一人の頑張りや育ちを伝えていく。
<p>人間関係 人とかわる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達のよさや頑張っていることに気づき、互いに認め合う中で相手を大切に思う気持ちを持つ。 クラスやグループの中で、役割を分担したり協力をしたりしながら、生活や遊びを進める。 ◎ 成長を喜び、身近な人への感謝の気持ちを持つ。 心身の成長を喜び、今までの体験や生活を振り返り、お世話になった人に感謝の気持ちを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 子ども同士が考えを出し合いながら、生活や遊びが進められるように、十分な時間や場を保障する。 ☆ 就学への期待が膨らむよう学校体験や交流体験の機会を持つ。 ○ 友達と互いのよさを活かし合いながら、試したり発見したり、考えたりすることを楽しみ、自分達で取り組んだ充実感を十分に味わえるようにする。 ○ 体験を通して感じたことや目にしたことなどを話し合い、就学への思いが高まるようにする。
<p>環境 自然や身近な環境にかかわる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 自然などの身近な事象に興味を持ち、自らかかわったり考えたりして、生活に取り入れようとする。 氷や雪などの自然の不思議さに興味を持って遊びに取り入れる。 木の芽のふくらみや草花の生長から春の訪れに気付く。 日本の伝統行事のいわれや意味が分かり、進んで行事に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 子ども同士が教え合ったり、知らせ合ったりする場を設け、仲間と誘い合って様々な文字や数遊びができるような環境を整える。 ○ 身近な自然の中で、試したり発見したり驚いたりする機会を持ち、科学性の芽生えを育む。 ○ 氷・雪・霜などの冬から春への自然現象の機会を逃さず取り上げ、季節の移り変わりを体感できるようにする。
<p>言葉 思いを伝える力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 遊びや生活の中で文字や言葉などで伝え合う楽しさを味わう。 遊びの中で文字を読んだり、書いたりする。 相手の話を聞いて理解したり、考えたことを相手に分かるように話したりする。 絵本や物語に親しみ、友達とイメージを伝え合い楽しさを共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 豊かな想像の世界が広げられるように、様々な絵本や物語を準備する。 ☆ それぞれが納得した思いが持てるように、話し合いの場や時間を十分に保障する。 ○ 話し合いでは、それぞれの意見が活かされ、対立しても折り合いをつけられることで、よりよくなることを実感できるようにする。
<p>表現 感性を豊かに表現する力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達と一緒にイメージを膨らませて、表現しようとする。 感じたこと想像したことを、言葉・体・音楽・造形などで、表現したり演じたりする。 遊びや行事に必要なものを適切な材料を使って、作ったり飾ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 仲間に認められたり、クラスの友達のよさを感じたりしながら、みんなで取り組む楽しさを共有できるように、相談したことを発表したり見合ったりする場を作る。 ○ 遊びの過程を大切に、子どもの発想や考え、表現などを受け止めながら、遊びを作り上げていく。
<p>行 事</p>	<p>家 庭・地 域 と の 連 携</p>	
<p>新年の集い 節分の集い 生活発表会 ひな祭り会 お別れ会 お別れ遠足 修了式</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子ども自らも冬季の健康管理に関心を持って生活ができるように、協力を依頼する。 生活発表会のねらいや遊びの経過を伝え、クラスとしての育ちを受け止めてもらえるようにする。 子どもの成長を具体的に知らせ、就学に対する不安を受け止めながらも、親子共々期待感が持てるようにする。 	